

# 平成29年度第1回 「パッシブシステム・市民セミナー」開催のご案内

## 『自然エネルギーを利用したパッシブ換気の今、そして未来』 ーパッシブシステム研究会が目指すパッシブデザインとはー

主催 NPO 法人パッシブシステム研究会(理事長 繪内正道)

後援 札幌市、札幌商工会議所、北海道、(一財)北海道建築指導センター、

(一社)北海道建築技術協会、(一社)北海道建築士事務所協会札幌支部

協賛 ほくでんサービス(株)、北海道ガス(株)、NPO パッシブシステム研究会賛助会員

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は当会の活動に格別のご支援を頂き、厚くお礼申し上げます。

広く多くの方々に NPO 法人パッシブシステム研究会の活動を知っていただくことを目的とする平成29年度第1回『パッシブシステム・市民セミナー』（パネルディスカッション形式）開催のご案内をいたします。

敬具

### 開催趣旨

昨年、北海道を襲った記録的な豪雨による住宅への甚大な被害など、「50年に一度」、「100年に一度」の自然災害、地球エネルギーバランス変動のニュースを耳にします。エネルギー面でも2020年の新築住宅の省エネ適合義務化が待たなしとなっています。そんな中で太陽電池などの力任せの省エネが話題となるのも今の動きです。

NPO 法人パッシブシステム研究会は『夏の涼しさや冬の暖かさを機械に頼らない形どのように住まいに取り込むか』等を実践し、環境に優しい家づくりを目指しています。

長い間の努力の結果、私たちは高性能（高断熱・高気密）な住宅を提供することができるようになりました。高性能な住宅だからこそ可能な“自然の力の利用“が今注目されています。基礎断熱した床下を利用する自然給気と排気筒からの排気、床下暖房を組み合わせ動力は極力少なくする換気・暖房システム（パッシブ換気）をはじめ、夏の緑のカーテン、冬は窓から積極的に太陽光を取り入れ暖房負荷を下げる等テーマは数えきれません。

メインテーマは『自然エネルギーを利用したパッシブ換気の今、そして未来』（パッシブシステム研究会が目指すパッシブデザインとは）で、セミナーでは旬なパッシブ技術のお話をさせていただきます。また、同セミナーと同時開催として札幌近郊のパッシブ換気住宅現場公開も計画しています。詳しくは別途配布のチラシをご覧ください。

開催日は平成29年10月7日（土）、会場は札幌市立大学サテライトキャンパス（札幌市中央区北4条西5丁目アスティ45 12階）。詳細は次ページに記載しています。先着順60名の定員です。所定の申込用紙にてお早めにお申し込みください。

テ ー マ : 『自然エネルギーを利用したパッシブ換気の今、そして未来』  
ーパッシブシステム研究会が目指すパッシブデザインとはー

日 時 : 平成29年10月7日(土) 13:00~16:00(開場12:45)

会 場 : 札幌市立大学 サテライトキャンパス

札幌市中央区北4条西5丁目アスティー45 12階

受 講 料 : 無料

対 象 : 一般市民、技術者

定 員 : 60名(申し込み先着順で〆きります)

※公開現場見学は同時に配布しますチラシをご覧ください。

<講演会タイムスケジュール>

1. ごあいさつ 13:00~13:05

NPO 法人パッシブシステム研究会 理事長 繪内正道

2. 講師からの話題提供 13:05~14:25

①「断熱・気密化の変遷とパッシブ換気の今、そしてこれから」

(北海道科学大学 工学部 建築学科 教授 福島明様)

②「パッシブ換気、パッシブデザイン住宅設計・施工の実際。パッシブ換気システム採用にあたってのお施主様のチェックポイント」

(有) 奈良建築環境設計室 室長 奈良顕子様)

③「開口部を上手にデザインするパッシブのヒント、知恵を考える」(夏の高窓利用、通風、防暑、日射取込み、日射遮蔽等)

(札幌市立大学デザイン学部・大学院デザイン研究科 教授 斉藤雅也様)

④「超高性能パッシブ換気住宅に適用した最新技術の紹介」

(北海道大学大学院工学研究院 助教 菊田弘輝様)

講師からの話題提供(各20分)

10分休憩

その後、福島明さんに進行をお願いして、4名の講師によるディスカッション。

14:35~15:25(50分)

4. 会場参加者皆様との質疑応答(Q&A) 15:25~15:55(30分)

5. 閉会のごあいさつ 15:55~16:00

申込み先、問合せ先: NPO 法人パッシブシステム研究会事務局

札幌市西区西町北17丁目3-15-203三浦眞オフィス内 担当三浦

(TEL011-213-7547 事務局携帯090-7645-7873 FAX011-213-7548)

別紙参加申込書に記載し上記事務局へ10月5日(木)迄にFAX送信をして戴くか、電話での受け付けも致します。(http://www.pv-system.jp)

パッシブシステム研究会が目指すパッシブデザインとは――

# 自然エネルギーを 利用したパッシブ換気の 今、そして未来

昨年、北海道を襲った記録的な豪雨による住宅への甚大な被害など、「五〇年に1度」、「一〇〇年に1度」の自然災害、地球エネルギーバランス変動のニュースを耳にします。エネルギー面でも二〇二〇年の新築住宅の省エネ適合義務化が待ったなしとなっています。そんな中で太陽電池などの力任せの省エネが話題となるのも今の動きです。

NPO法人パッシブシステム研究会は「夏の涼しさや冬の暖かさを機械に頼らない形でどのように住まいに取り込むか」等を実践し、環境に優しい家づくりを目指しています。

長い間の努力の結果、私たちは高性能・高断熱・高气密な住宅を提供することができるようになりました。高性能な住宅だからこそ可能な、自然の力の利用。が今注目されています。基礎断熱した床下を利用する自然給気と排気筒からの排気、床下暖房を組み合せ動力は極力少なくする換気・暖房システム（パッシブ換気）をはじめ、夏の緑のカーテン、冬は窓から積極的に太陽光を取り入れ暖房負荷を下げる等テーマは数えきれません。



コーディネーター  
福島 明さん  
北海道科学大学  
工学部 建築学科 教授



パネラー  
奈良 顕子さん  
南奈良建築環境設計室 室長



パネラー  
斉藤 雅也さん  
札幌市立大学デザイン学部・  
大学院デザイン研究科 教授



パネラー  
菊田 弘輝さん  
北海道大学  
大学院工学研究院 助教

## 「パッシブシステム・市民セミナー」開催 参加無料/定員60名迄 申し込み先着順

日時:平成29年10月7日(土) 時間:13:00~16:00(12:45受付)

会場:札幌市立大学 サテライトキャンパス 札幌市中央区北4条西5丁目アスティ-45 12階

### ◎コーディネーター、パネラーからの話題提供:各20分

断熱・気密化の変遷と  
パッシブ換気の今、  
そしてこれから

コーディネーター 福島 明さん

パッシブ換気、パッシブデザイン住宅  
設計・施工の実際。パッシブ換気シス  
テム採用にあたってのお施主様の  
チェックポイント

パネラー 奈良 顕子さん

開口部を上手にデザイン  
するパッシブのヒント、  
知恵を考える

パネラー 斉藤 雅也さん

超高性能パッシブ換気  
住宅に適用した  
最新技術の紹介

パネラー 菊田 弘輝さん

### ◎コーディネーター、パネラーによる討論:50分 その後、皆様との質疑応答:30分

●お問い合わせ:NPO法人パッシブシステム研究会事務局(☎011-213-7547・担当三浦)へ。<http://www.pv-system.jp> E-mail [info@pv-system.jp](mailto:info@pv-system.jp)

●お申し込み:上記事務局、もしくは **FAX送信にて申し込みを受付いたします** **FAX 011-213-7548** 受付〆切り:10月5日(木)

主 催:NPO法人パッシブシステム研究会(理事長 繪内 正道)

後 援:札幌市、札幌商工会議所、北海道、(一財)北海道建築指導センター、(一社)北海道建築技術協会、(一社)北海道建築士事務所協会札幌支部

協 賛:北海道電力(株)、北海道ガス(株)、NPO法人パッシブシステム研究会賛助会員

COMPLETION SYSTEM

( F A X : 0 1 1 - 2 1 3 - 7 5 4 8 )

『自然エネルギーを利用したパッシブ換気の今、そして未来』  
ーパッシブシステム研究会が目指すパッシブデザインとはー

参加申込書

参加者名：(参加される方のお名前をお書きください)。

ご連絡先(電話番号)：住所も記載してください。